2016年5月9日

医療における図書館情報サービスに

ご関心を持つ病院関係者の皆様：

NPO法人日本医学図書館協会　受託事業委員会

「医療における情報のバリュー・スタディ」ワーキンググループ

ワーキンググループ長　酒井由紀子（慶應義塾大学文学部）

「医療における情報のバリュー・スタディ」

第2期調査　参加協力のお願い

NPO法人日本医学図書館協会（会長　福井次矢）では、2015年～2017年度NPO法人医学中央雑誌刊行会からの受託研究事業として、「医療における情報のバリュー・スタディ」に取り組んでおります。この研究では、医療に従事する医師、研修医、看護師を対象としたウェブアンケート調査およびインタビュー調査（一部の機関、それぞれ若干名）によって、医療における図書館を中心とした情報資源やサービスの利用と、情報が医療にもたらす価値について明らかにすることを目的としています。

この調査の結果によって、医療に必要な情報環境や情報サービスの整備状況を把握するとともに、今後の医療に必要とされる図書館情報サービス、ひいては医療そのものの質を向上することにつながることが期待されます。参加協力病院には当該機関の集計結果と、ご希望に応じて当該機関のアンケート回答データを提供することもできますので、貴病院の学術情報環境整備のためのベンチマーキングにご利用いただくことが可能です。

つきましては、趣旨にご賛同になり調査にご協力いただける、図書館・図書室のある病院（大学附属病院を含みます）を参加協力病院として広く募集いたします。本会の会員外からの応募も歓迎いたします。

下記および別紙をご参照の上、申請・連絡書にてご応募・ご連絡いただきますようお願い申し上げます。

なお、本研究はワーキンググループ長の所属する慶應義塾大学文学部の研究倫理審査会において承認を受けていることを申し添えます。

記

1. 募集要項：別紙のとおり

応募締切：2016年8月19日（金）消印有効

1. 調査期間：2016年10月～11月実施（予定）
2. 申請書類送付先：NPO法人日本医学図書館協会　中央事務局

以上

別紙１

2016年5月9日

NPO法人日本医学図書館協会　受託事業委員会

「医療における情報のバリュー・スタディ」ワーキンググループ

「医療における情報のバリュー・スタディ」

参加協力病院の募集要項

1. 本研究の目的

医療に従事する医師、研修医、看護師向けのウェブアンケート調査およびインタビュー調査によって、医療における図書館を中心とした情報資源やサービスの利用と、情報の影響について明らかにする。

1. 研究の概要
	1. 研究の主体および調査の実施者

NPO法人日本医学図書館協会　受託事業委員会

「医療における情報のバリュー・スタディ」ワーキンググループ（以下、JMLA-WG）

* 1. 参加協力病院の役割
* 図書館または図書室の担当者から１名の「図書館協力者」を指名する
* 必要に応じ、病院内の医療従事者や他の職員から「推進協力者」を指名する (図書館協力者のみでも参加可能です)
* 「図書館協力者」または「推進協力者」が窓口となりJMLA-WGと研究にかかわる連絡調整をする
* 「図書館協力者」が①病院および図書館に関する事前調査への回答をする
* 「図書館協力者」または「推進協力者」は、JMLA-WGが提供する広報テンプレートを活用し、電子メールで②ウェブアンケート調査への所属医療者の参加を促進する
* 「図書館協力者」または「推進協力者」は、③インタビュー調査の参加者募集の支援をする（協力可能の意思表示のあった機関の中から訪問できる病院を選び、1機関あたり5~6名を対象に実施させていただきます）
	1. 調査方法
1. 図書館情報サービスに関する事前調査

紙の質問紙による調査

1. ウェブアンケート調査

放送大学が提供する機密性の高いREASを利用

「最近の診療のために用いた情報資源とその影響」＋「個人の特性」設問

合計約20問、所要約15分、中断可。個人情報は含まない

回答者への謝礼はなし

1. インタビュー調査（実施病院のみ）

別途募集した1機関あたり5～6名への、1人あたり30分程度の半構造化インタビュー

質問項目はアンケート調査の補足事項

謝礼は3,000円程度

* 1. 研究にかかわる費用

NPO法人日本医学図書館協会が受託事業としてNPO法人医学中央雑誌刊行会から請け負った費用ですべてまかなわれる

* 1. 研究成果の報告・発表
		1. 参加協力病院への集計結果報告、希望により当該病院のアンケート回答データの提供
		2. NPO法人日本医学図書館協会総会での報告、本会機関誌『医学図書館』誌への投稿、その他学術集会や雑誌での口頭および論文発表（参加病院名は非公開）
1. 調査実施期間
	* 1. 病院および図書館情報サービスに関する事前調査　2016年9月（予定）
		2. ウェブアンケート調査 　2016年10～11月（予定）
		3. インタビュー調査 　2016年11月（予定）
2. 応募要件
	1. 病院内または大学病院の場合はキャンパス内に医療従事者向けの図書館または図書室が設置されており、担当者がいること
	2. 図書館または図書室の担当者のうち１名以上を「図書館協力者」とし、2.研究の概要（イ）にある参加協力病院の役割を果たせること
3. 応募方法

「医療におけるバリュー・スタディ」参加申請・連絡書一式（別紙２）に必要事項を記載し、NPO法人日本医学図書館協会中央事務局宛に郵送してください。

1. 応募しめきり

2016年8月19日（金）消印有効

1. 選考方法

応募多数の場合は、以下の基準に沿って受託事業委員会が応募書類をもとに2016年8月末までに決定し応募者にその結果を通知します。インタビュー調査協力可能とされた機関には実施予定についても合わせて連絡します。

選考基準

1. 「医療における情報のバリュー・スタディ」に参加にあたり期待すること（達成したいことや結果を生かして行いたいこと）が研究の目的に沿っていること。
2. 本会の会員または会員の所属する病院を優先する
3. インタビュー調査については、参加病院の都合を最優先し、日程や所在地等から実施可能性を考慮して決定する。
4. 申請書送付先及び問合せ先

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-10 和田ビル３階

日本医学図書館協会中央事務局

TEL 03-5577-4509 FAX 03-5577-4510

Email: jmlajimu@ sirius.ocn.ne.jp　＊お問い合わせは、電子メールをご利用ください。

1. 個人情報の扱い

本応募に際し収集した個人情報は本事業の選考および手続きに用い、ほかの目的では使用いたしません。

以上

別紙2.

　　年　　月　　日

特定非営利活動法人日本医学図書館協会

会長　福 井　次 矢　殿

「医療における情報のバリュー・スタディ」参加協力申請書

□「医療における情報のバリュー・スタディ」の募集要項を理解し、同意して参加協力病院として申請します。

インタビュー調査は（該当をチェックしてください）

□協力可能です　□協力できません　□検討中です　□その他（具体的に）

 ＊印　必須記入事項

病院名称＊

本会会員種別 □正会員A　□正会員B　□協力会員

＊所属者に「正会員個人」がいる場合は、以下に記入してください。

□正会員個人　 会員氏名：

□非会員

所在地

病院ホームページ

病院の種類（あてはまるものすべてにチェックしてください）

 □地域医療支援病院　□医育機関（大学病院）□臨床研修指定病院

病院統計 病床数 床

医師数 人　（研修医を含まない）

研修医（前期）　　　人

研修医（後期）　　　人

看護師数 人

申請者＊　　　氏名　　　　　　　　　　　　　　　　所属・職位

電話　　　　　　　　　　　　　　　電子メール

図書館協力者　　氏名　　　　　　　　　　　　　　　　所属・職位

（申請者と異なる場合）電話　　　　　　　　　　　　　　　電子メール

図書館の正式名称

|  |
| --- |
| 「医療における情報のバリュー・スタディ」に参加にあたり、期待することやご希望があれば記入してください： |